

平成29年度の入札・契約制度について

■主な入札・契約制度の概要

項目	説明																		
制限付き一般競争入札の対象範囲 (変更なし)	<ul style="list-style-type: none"> ● 制限付き一般競争入札で執行する建設工事については、設計金額が2,000万円以上の工事。なお、ガス水道本支管工事については、設計金額が130万円超は制限付き一般競争入札で執行。 																		
入札時における工事費内訳書の提出 (変更なし)	<ul style="list-style-type: none"> ● すべての建設工事の入札時において入札金額に対する内訳書の提出を求めます。なお、ガス水道本支管工事については、入札金額に対する内訳書として各明細書までの提出を義務付けます。 <ul style="list-style-type: none"> ・対象：予定価格130万円超の建設工事 ・内訳書：指定様式（入札通知書等に記載） （ガス水道本支管工事については、<u>上記の指定様式の内訳書と任意様式の各明細書</u>） ・事務手続き等 <ol style="list-style-type: none"> ①入札参加者は、局指定様式の内訳書及びガス水道本支管工事については任意様式の各明細書までを作成し、電子入札で入札金額を入力する際、内訳書及び各明細書を添付して送信する。（再入札の場合は、内訳書の添付不要） ②局は、開札後に落札決定を保留とし、内訳書を確認する。内訳書の内容に不備があった場合は、当該入札参加者の入札を無効とする。 [無効要件] <ul style="list-style-type: none"> ア 未提出と認められる場合 イ 記載すべき事項が欠けている場合 ウ 入札金額と一致していない場合 エ その他不正を疑う事項がある場合 																		
ガス水道本支管工事の入札区分 (変更なし)	<ul style="list-style-type: none"> ● 入札案件ごとの工事規模及び施工難易度に応じた事業者の格付け区分を設定します。なお、工事品質の確保のため、工事を施工するうえで必要な資格要件等を付した時は、下記入札区分での運用によらない場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ・入札区分 <table border="1" data-bbox="491 1552 1425 1957"> <thead> <tr> <th>発注金額</th> <th>土木一式工事格付け</th> <th>管工事格付け</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,000万円以上 1億円未満</td> <td>A・B</td> <td>A</td> </tr> <tr> <td>2,500万円以上5,000万円未満 ※1</td> <td>A・B・C</td> <td>A・B</td> </tr> <tr> <td>1,000万円以上2,500万円未満</td> <td>A・B・C・D</td> <td>A・B</td> </tr> <tr> <td>500万円以上1,000万円未満 ※2</td> <td>A・B・C・D・無</td> <td>A・B・無</td> </tr> <tr> <td>130万円超 500万円未満 ※3</td> <td>B・C・D・無</td> <td>A・B・無</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※1 「土木一式工事格付けC＋管工事格付けB」を除く ※2 「土木一式工事格付けA＋管工事格付けA」、 「土木一式工事格付けB＋管工事格付けA」を除く ※3 「土木一式工事格付けB＋管工事格付けA」を除く 	発注金額	土木一式工事格付け	管工事格付け	5,000万円以上 1億円未満	A・B	A	2,500万円以上5,000万円未満 ※1	A・B・C	A・B	1,000万円以上2,500万円未満	A・B・C・D	A・B	500万円以上1,000万円未満 ※2	A・B・C・D・無	A・B・無	130万円超 500万円未満 ※3	B・C・D・無	A・B・無
発注金額	土木一式工事格付け	管工事格付け																	
5,000万円以上 1億円未満	A・B	A																	
2,500万円以上5,000万円未満 ※1	A・B・C	A・B																	
1,000万円以上2,500万円未満	A・B・C・D	A・B																	
500万円以上1,000万円未満 ※2	A・B・C・D・無	A・B・無																	
130万円超 500万円未満 ※3	B・C・D・無	A・B・無																	

項目	説明																																
ガス水道本支管工事 の入札における 1 抜け方式の実施 (変更なし)	<p>● 概要</p> <p>受注機会の拡大を図るため、次の①～④の条件すべてに当てはまるガス水道本支管工事の入札を実施する場合、1 度落札候補者となった業者は次の入札以降は辞退扱いとし、落札候補者を決定する「1 抜け方式」による入札を実施します。</p> <p>①入札方法が同じ (制限付き一般競争入札)</p> <p>②工種、又は業務内容が同じ (ガス水道本支管工事)</p> <p>③入札参加資格要件が同じ (土木一式工事及び管工事の格付が同じ)</p> <p>④同日に行う入札</p> <p>なお、対象となる入札については、工事ごとの入札公告によりあらかじめ周知するものとします。</p>																																
	<p>● 1 抜け方式による入札の開札方法</p> <p>あらかじめ1 抜け方式の対象となる複数の入札に開札順を決めておき順に開札します。(開札順は、設計金額の高い順とし、工事ごとの入札公告に明記)</p> <p>開札順のとおり開札を行い、落札候補者を決定します。その際、1 度落札候補者となった業者は、次以降の入札は辞退扱い (辞退届の提出は不要) とし、落札候補者となることはできません。</p> <p>なお、工事ごとの入札公告に1 抜け方式により実施すると明示していても、最低制限価格以上の応札者が1 抜け方式による辞退扱い者のみとなった場合は、1 抜け方式を実施せず、最低価格 (最低制限価格以上、予定価格以下) を提示した業者を落札候補者とします。</p>																																
	<p>● 1 抜け方式の入札例</p>																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開札順 1</th> <th>開札順 2</th> <th>開札順 3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>ガス水道管入替工事 (○○○地内)</td> <td>ガス水道管布設工事 (△△△地内)</td> <td>ガス水道管入替工事 (□□□地内)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>予定価格 4,500,000 最低制限価格 4,000,000</td> <td>予定価格 2,800,000 最低制限価格 2,500,000</td> <td>予定価格 2,000,000 最低制限価格 1,600,000</td> </tr> <tr> <td>A社</td> <td>4,100,000 落札候補者</td> <td>2,500,000 辞退</td> <td>1,800,000 落札候補者</td> </tr> <tr> <td>B社</td> <td>4,100,000</td> <td>2,500,000 落札候補者</td> <td>1,900,000</td> </tr> <tr> <td>C社</td> <td>4,200,000</td> <td>2,700,000</td> <td>1,400,000 制限価格未満</td> </tr> <tr> <td>D社</td> <td>4,300,000</td> <td>2,000,000 制限価格未満</td> <td>1,500,000 制限価格未満</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>抽選により A 社が落札候補者。</td> <td>A 社は 1 抜け方式により辞退扱い。</td> <td>最低制限価格以上は A、B 社で、1 抜け方式による辞退扱い者のみとなるため、1 抜け方式を実施せず、A 社が落札候補者。 【1 抜け方式適用外】</td> </tr> </tbody> </table>		開札順 1	開札順 2	開札順 3		ガス水道管入替工事 (○○○地内)	ガス水道管布設工事 (△△△地内)	ガス水道管入替工事 (□□□地内)		予定価格 4,500,000 最低制限価格 4,000,000	予定価格 2,800,000 最低制限価格 2,500,000	予定価格 2,000,000 最低制限価格 1,600,000	A社	4,100,000 落札候補者	2,500,000 辞退	1,800,000 落札候補者	B社	4,100,000	2,500,000 落札候補者	1,900,000	C社	4,200,000	2,700,000	1,400,000 制限価格未満	D社	4,300,000	2,000,000 制限価格未満	1,500,000 制限価格未満	備考	抽選により A 社が落札候補者。	A 社は 1 抜け方式により辞退扱い。	最低制限価格以上は A、B 社で、1 抜け方式による辞退扱い者のみとなるため、1 抜け方式を実施せず、A 社が落札候補者。 【1 抜け方式適用外】
		開札順 1	開札順 2	開札順 3																													
	ガス水道管入替工事 (○○○地内)	ガス水道管布設工事 (△△△地内)	ガス水道管入替工事 (□□□地内)																														
	予定価格 4,500,000 最低制限価格 4,000,000	予定価格 2,800,000 最低制限価格 2,500,000	予定価格 2,000,000 最低制限価格 1,600,000																														
A社	4,100,000 落札候補者	2,500,000 辞退	1,800,000 落札候補者																														
B社	4,100,000	2,500,000 落札候補者	1,900,000																														
C社	4,200,000	2,700,000	1,400,000 制限価格未満																														
D社	4,300,000	2,000,000 制限価格未満	1,500,000 制限価格未満																														
備考	抽選により A 社が落札候補者。	A 社は 1 抜け方式により辞退扱い。	最低制限価格以上は A、B 社で、1 抜け方式による辞退扱い者のみとなるため、1 抜け方式を実施せず、A 社が落札候補者。 【1 抜け方式適用外】																														

■時限措置(平成30年3月31日まで延長)

項目	説明
現場代理人の常駐(兼任)義務の緩和措置について	<ul style="list-style-type: none"> ● 施工場所が市内で当初契約金額が1件2,500万円未満の工事について、当初契約金額の合計が7,000万円未満で5件まで兼任を認めます。 <u>ただし、そのうちガス水道本支管工事は2件までとします。</u> ● 当初契約金額が1件2,500万円以上の場合は、対象工事に密接な関係がある工事又は施工に当たり相互に調整を要する工事で、現場の相互の間隔が10km程度以内の場合に限り、2件まで兼任を認めます。 <p>※ 施工内容の難易度等から兼任を認めない場合は、発注時の設計図書等に記載します。</p>

■電子入札の運用方法について

◇入札通知日：原則として火曜日（火曜日が祝日の場合は前日）

◇開札日：入札公告等で指定する日の午前9時以降（同日に複数の案件がある場合は順次開札）

◇契約書の受渡：電子入札システムによる落札決定通知書の送信日以降

（落札者には上越ガス水道局総務課から受渡可能日を連絡する）

◇その他留意事項

※平成27年度から入札時の工事費内訳書の提出が義務化されたことを受け、開札後は落札決定を保留とし、工事費内訳書の点検後に落札決定を行う。（指名競争入札の場合は開札日から1～2日後に落札決定通知書を送信する。）

※一般競争入札の場合は、局の工事費内訳書の点検後に落札候補者に対して入札参加要件の確認資料の提出を求め、入札参加要件確認後、落札決定とする。

（電子入札システムによる指名競争入札の流れ）

4月	11日(火)	入札通知日(指名通知の受領確認を返信)	
	12日(水)		見積期間10日間(入札参加者) ※入札通知日、開札日、土日祝日を除く
	13日(木)		
	14日(金)		
	15日(土)		
	16日(日)		
	17日(月)		
	18日(火)		
	19日(水)		
	20日(木)		
	21日(金)	入札開始	
	22日(土)		
	23日(日)		
	24日(月)		工事費内訳書の点検(局)
	25日(火)	入札終了	
	26日(水)	開札日(落札決定保留)	
	27日(木)	落札決定日	
	28日(金)	(落札決定日) ※案件数が多い場合	